

新潟大学 令和元年度 U-go グラント Q & A

2019年6月3日
新潟大学 研究推進機構

■U-go グラントで対象とする研究課題について

Q1: U-go グラントで対象とする研究課題は、「異なる学部等の研究者間の連携・融合を原則とする」とありますが、具体的にはどのような連携が推奨されるのでしょうか？

A1: U-go グラントの趣旨により、異分野連携・融合研究としての優先順位は以下の通りです。

1位: 異なる学系の学部間での連携

例) 文理融合、医工連携、脳研-教育学部連携 など

2位: 同じ学系の異なる学部間での連携

例) 理工連携、医歯連携 など

Q2: 研究分担者として参加する、他の研究機関・企業等の研究者が、異なる分野の研究者である場合、異分野連携・融合研究として U-go グラントの対象となりますか？

A2: 連携する相手先は学内外を問わず、異なる学問分野が連携・融合した研究であることを第一としていますので、Q1回答の優先順位と同じように考えていただければと思います。ただし、学内研究助成制度という性格から、仮に、審査において同レベルの評価で、一方は学外研究者が多く、一方は学内研究者が多い課題があった場合、後者に配慮する可能性もありますこと、ご留意願います。

■研究計画・目標、研究計画・方法について

Q3: U-go グラントの助成期間は単年ですが、研究計画は翌年度以降についても記載が求められています。具体的にどのくらいの期間を想定すればよいのでしょうか？

A3: U-go グラントでは、助成期間終了後3年以内に、採択課題もしくは関連テーマで外部資金に申請することを要件としています。従いまして、助成年度以降、どのように研究を進めることで外部資金申請が実現し採択の可能性が高まるのかが重要となります。この点を踏まえ、助成年度から3年以内程度を目安に、「研究目的・研究計画」をご記載ください。U-go グラントは、短期的な研究助成に留まらず、URA のサポートも活用しつつ、中長期的な研究の発展に繋がることを期待されています。

■外部資金申請計画について

Q4: 将来的な外部資金申請において、どの程度の予算規模が求められますか？

A4: 外部資金申請については、特に、金額や種類を定めておりませんが、1件あたりの配分総額が1,000万円以上の規模で計画いただくことを推奨します。審査においては、外部資金獲得の実現性と併せて、予算規模や件数が考慮されます。

■審査について

Q5:A.女性研究代表者、B.脳研共同研究、C.佐渡 SDGs 共同研究のカテゴリーの審査に関し、公募要領に記載されている「要件に該当するが採択基準に満たなかった場合」とは、どのようなケースでしょうか？

A5:仮に、A～Cのカテゴリーの要件に該当する課題の評点が、D.一般カテゴリーの8位の課題の評点よりも著しく低い場合を指します。審査において、過度な優遇は行わない方針です。

■その他

Q6:U-go グラントに、研究代表者としては申請せず、研究分担者として複数課題に参加する場合、参加する課題数の上限はありますか？

A6:研究分担者としての参加課題数は特に上限を定めていませんが、仮に、複数の採択課題で分担者としての役割を担うことについて、エフォート管理の観点など審査で考慮しますのでご注意ください。

Q7:URA にU-go グラントの申請支援を依頼することは可能ですか？

A7:URA はU-go グラント含む U-go プログラム全体の企画に関わっており、公正性の観点から申請支援は行わない方針です。採択後の外部資金申請については、積極的に支援いたします。